

(別添)

令和6年度鳥取県環境立県推進功労者知事表彰  
被表彰者活動概要

No	団体名・氏名	功績等
1	<p>どい かつお 土居 克夫 (米子市)</p> <p>&lt;表彰分類&gt; ・環境保全のための実践活動に関する功績 ・環境保全のための情報発信・教育啓発に関する功績</p>	<p>○日本野鳥の会鳥取県支部設立準備会のメンバーとして自然環境の保護活動、野鳥に関する知識及び適正な保護思想の普及に努めている。</p> <p>○自然環境、オオタカの保護を提言したことにより、鳥取県立大山オオタカの森の設置に繋がり、自然共生サイトに認定されるに至った。</p> <p>○野鳥の生態や生息地等に関する豊富な知識を活かし、「レッドデータブックとっとり」の編纂に参画している。</p>
2	<p>アサヒコンサルタント株式会社 (鳥取市)</p> <p>&lt;表彰分類&gt; ・環境保全のための実践活動に関する功績</p>	<p>○鳥取砂丘ボランティア除草に継続的に参加し、長期的な鳥取砂丘の環境保全に貢献している。</p> <p>○鳥取砂丘保全再生アダプトプログラムに参画し、鳥取砂丘内の一部区画を里親として、無償で定期的・継続的に除草活動を行い、環境保全の先導的な取組に従事している。</p> <p>○ボランティア除草には、社員等延べ1,043人が活動に従事した。</p>
3 ～ 5	<p>いしいちくすいでんかんきょうほぜんきょうぎかい ・石井地区水田環境保全協議会 おくたにちくすいでんかんきょうほぜんきょうぎかい ・奥谷地区水田環境保全協議会 にいやまかんきょうほぜんかい ・新山環境保全会 (米子市)</p> <p>&lt;表彰分類&gt; ・環境保全のための実践活動に関する功績 ・環境保全のための情報発信・教育啓発に関する功績</p>	<p>○中海への環境負荷軽減のために加茂川流域の石井、奥谷、新山の3地区において協議会・保全会を発足し「浅水代かき」に取り組んでいる。</p> <p>○浅水代かき等の取組により、中海や加茂川の水質は緩やかに改善傾向となっている。</p> <p>○石井地区では地域の自然を知り、保全し、未来に伝えていくことを目的に、地元小学校の小学生に田植え、稲刈り体験会を実施している。(奥谷・新山地区も同じ校区)</p>
6	<p>いわみガイドクラブ (岩美町)</p> <p>&lt;表彰分野&gt; ・環境保全のための実践活動に関する功績 ・環境保全のための情報発信・教育啓発に関する功績</p>	<p>○ジオパークガイド養成講座を開催し、ジオパークの概要だけでなく地域資源や自然環境の保護についても学び、環境保全のための情報発信や普及啓発を行っている。</p> <p>○環境省と連携して「オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト」を始め、外来生物のオニハマダイコンを駆除している。</p> <p>○「浦富海岸マナー啓発キャンペーン」に取り組み、観光客等のマナーアップに貢献している。</p>

		<p>○これらの長年にわたる活動は、山陰海岸ジオパークの情報発信や環境保護のほか、ユネスコ世界ジオパークの再認定にも寄与している。</p>
7	<p>ゆうげんがいしゃおおむらじどうしゃしょうかい 有限会社大村自動車商会 (米子市)</p> <p>&lt;表彰分野&gt; ・廃棄物の適正処理の確保又は4R等の推進に関する功績</p>	<p>○廃自動車からリユース可能な部分を分別し、廃棄物の発生量抑制を行い、持続可能な循環型社会の実現の一役を担っている。</p> <p>○人材育成に力を入れ、従業員の自動車リサイクル士の資格取得を積極的に支援し、その結果、自動車再資源化協力機構（JARP）が主催する令和5年度のエアバッグ類の車上作動処理現地監査において成績優秀事業所として評価を受けた。</p> <p>○工場からの排水について、油水分離槽及び凝集剤処理装置による処理を行い、水質検査を実施するなど、地域住民や自然環境に配慮した取組を行っている。</p>